

3年生進路便り

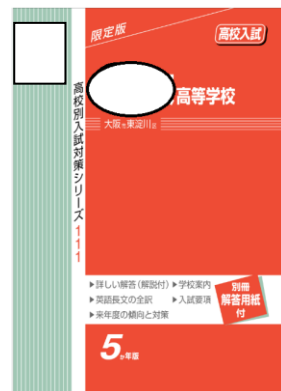
Compass

吹田市立千里丘中学校
令和5年12月6日
第36号 進路担当

私立入試まで約2ヵ月

大阪府の私立高校の試験日は2月10日（土）です。ほとんどの人は私立高校の入試まで約2ヵ月となりました。予備懇談で担任の先生と話をし、志望校がもう決定している人は過去問を解き始めましょう。受験校決定後の冬休みには、多くの人が受験校の過去問題を解き始めます。

書店では高等学校ごとに過去の試験問題を冊子にした本（通称、赤本。表紙が赤色だからです。）が販売されています。近所の書店では、近隣の高校の赤本は販売しています。赤本を購入して解き始めましょう。



【過去問を解くときの流れ】

- ① 必ず試験時間を計り、何も見ずに試験と同じ状態で取り組む。
- ② 試験時間内に必ず見直しをする。
- ③ 終わったらすぐに自己採点をする。間違えた問題にはチェックをつけておく。
- ④ 間違えた問題の解説を読んで理解する。暗記事項はその場で覚え直す。
- ⑤ 後日（1～2週間後くらい）、間違えた問題を解き直す。

【過去問を解くときの注意点】

- ・過去問を解くときは、本番を想定して取り組みましょう。解き終わったら見直しをしましょう。自分のミスを自分で見つけられるようになることも大切です。必ず時間内に見直しをし、自己採点をしてください。
- ・解くときの時間配分を身に着けましょう。これくらいのペースで解けば、試験時間内に間に合うとか、見直しに何分取れるなど、ペース配分を考えて解けるようになります。
- ・採点後に点数確認をして、赤本に記載されている各年度の合格最低点や合格平均点と自分の得点を比較してください。
- ・数年分の過去問に取り組むと、その学校の出題の仕方や傾向がつかめます。大問が何問あり、この順番で問題が構成されているということがわかります。その高校の試験の特徴を分析しておきましょう。
- ・一番良くないのは、自己採点後に何の対策もしないことです。間違えた箇所は徹底して直し、その分野の復習をするなどの対策をして実力アップにつなげましょう。